

令和6年度

学校案内

好學愛知



鹿児島県立鶴丸高等学校



鶴丸高校は2024年に創立130年を迎え、
新たな歴史を彫^{きざ}みはじめました。



校 風

旧制鹿児島一中と旧制鹿児島一高女の流れを汲む本校は、昭和24年に男女共学の鶴丸高等学校として発足しました。鹿児島県で最も古い歴史をもつ県立学校です。

校名の「鶴丸」は、旧藩主島津氏の居城「鶴丸城」に由来します。平和と穏健を象徴し、藩学の伝統を受け継ぐ名として親しまれています。

校章は丸い地球に大きくはばたく若鶴を配し、若人の夢と理想、世界に雄飛せんとする意気を表しています。

校 是

校訓の「好學愛知」「自律敬愛」「質実剛健」とともに鶴丸生がめざす「For Others」の精神。中庭にあるFor Othersの碑が、今日も鶴丸生の日を見つめています。



「夢実現への学び」



神 野 柚 葉

(令和6年4月入学)
(紫原中学校出身)

鶴丸高校では先生方のご指導のもと、非常に深い学習を一生懸命悩みながらも楽しんで行うことができます。学校全体の雰囲気はとてもよく、共に努力する友人に囲まれ、毎日が濃密です。みな個性豊かで、学びに真剣に向き合い、他人を受け入れる広い心を持ち、様々な角度からの学びを与えてくれます。海外研修や講演会など、鶴丸高校でしか得られない貴重な機会も多くあり、夢を実現するための最高の環境が整っています。勉学はもちろん、部活動や生徒会活動、学校行事など全てに鶴丸生が一丸となって取り組んでいることも魅力のひとつだと思います。毎日新たな発見があり、自分自身の成長を感じることも大きな原動力となっています。全力で頑張る人を応援してくれるこの鶴丸高校で、芯のある人間性と国際社会に羽ばたく力を育んでいきたいです。

果てしない知の世界へ

静寂な校内に、鶴丸高校の命「授業」の音が響きます。それは、「生徒がつくる授業」の声。休み時間や放課後にも、生徒同士の議論の音が聞こえてきます。職員室の前には質問をする生徒の列。渡り廊下には自習に励む生徒の姿。個別ブースが設けられた悠学ルームや悠学館(図書室)にも、果てしない知の世界に挑む生徒たちの姿が途絶えることはありません。



短期海外研修(平成29年度より実施)

世界をリードする人材の輩出は、本校に与えられた使命です。鶴丸高校では、同窓会やPTAの協力を得て、コロナ前まではニューヨークでの短期海外研修を行ってきました。令和5年度は再び実施することができ、ボストンでの研修に10名の生徒が参加しました。

“英語が日常”の世界に足を踏み入れ、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学といった世界に名だたる大学を訪問し、視野が大きく広がりました。また、現地の高校(Snowden International High School)を訪問し、日本に興味を持っている同世代の学生との交流を通して、日本という国の魅力を再認識しました。現地の授業を実際に受け、日本の高校教育との差異に気づいた生徒もいました。世界の広さを実感し、日本の授業では経験できない多くのことを経験し、参加した全員が大きく成長した素晴らしい研修となりました。



参加した生徒の感想



山内 梁平
(緑丘中学校出身)

日本語が通じない不安の中で、どうにか自分の意見を伝えようと必死に足掻いた1週間でした。ボストンで新たな文化や考えに触れていくうちに、「自分はあるべき」と自分を縛っていたものが解けたように感じました。僕が今まで持っていた価値観を刺激し、人生に新たな選択肢を与えてくれたこの研修での多くの経験が、未来の自分を形作る糧になると確信しています。



藤崎 理央
(田崎中学校出身)

不安、期待、様々な思いを胸にボストンへ飛び立った私は、異国の地で目にする全てのものに圧倒され、この上ない興奮を経験しました。多様な考えに触れ、自分自身を見つめ直し、慣れない言葉で表現することを通して、ありのままの自分を受け入れることができた、そんな1週間でした。自分の中の狭い視点や価値観が一気に広がり、新たな自分と出会えたこの素晴らしい研修が今後の人生の糧になることは間違いありません。

進路概況

■ 進路概況

生徒自らが思考し主体的に学ぶ授業を中心に、鶴丸高校の学習指導は行われています。多くの生徒が自らの適性について深く考え、志望を設定し、それぞれの夢を実現するために3年間を過ごしています。本年度は、東京大学6名、京都大学7名、九州大学42名のほか、全国の国公立大学・私立大学に多数合格しました。

教科の学習以外にも、進路講演会や文化講演会、合格体験を聞く会、実社会で活躍する本校の卒業生から直接お話を聴く「GO鶴セミナー」など、自分自身を見つめ、社会をリードし社会に貢献する人材として成長する機会が多数設けられています。



■ 令和6年度入試の主要大学合格者数

大学名	合格者数
東北大学	3
東京大学	6
東京工業大学	2
東京外国語大学	5
お茶の水女子大学	4
一橋大学	4
京都大学	7
大阪大学	12
神戸大学	2
九州大学	42
熊本大学	15
鹿児島大学	80
早稲田大学	8
慶應義塾大学	11
東京理科大	10
中央大学	11
明治大学	31
同志社大学	29
立命館大学	41
大学種別	合格者数
国立大学	244
公立大学	24
私立大学	342
国公立 医学科	40
その他(海上保安大/防衛医科大学等)	9

卒業生のことば



東京大学 文科一類1年
坂元 愛実
(高山中学校出身)

「鶴丸は勉強するところである」の言葉の通り、鶴丸高校には学習に最適な環境が整っています。静寂が保たれた図書館や自習室は朝早くから放課後、休日まで利用できます。学校に行けば、黙々と勉強をしている友達や後輩、生徒の自主性を全力でサポートしてくれる先生方がいます。加えて、わずかな時間で部活動に励み「文武一道」を実現する生徒が多く、勉学以外の様々な場所でも活躍しています。個性豊かな仲間に関わり、刺激だらけの環境で夢や目標を見つけ、切磋琢磨しながら実現に向けて努力をし、学力だけでなく、計画力、自己分析力、継続力を習得することができます。そしてそれらが、大学受験を突破するための武器になるだけでなく、将来皆さんの大きな助けとなることを確信しています。



3年
徳留 煌太
水泳部
(北指宿中学校出身)

多彩な仲間達と共に学ぶ鶴丸での日々は、常に刺激に満ち溢れています。自分の無知を嘲るような人はおらず、気軽に教えを請うことのできる優しい先生方や先輩、同学年の仲間達がいいます。また、水泳部に所属した私が、大切な仲間と出会えたように、教室以外にも様々な出会いが、鶴丸というこの地で、皆さんを待っています。

先輩に憧れて入部したESSでは、仲間と刺激を受け合いながら日々切磋琢磨し、県大会で優勝、全国大会にも出場しました。鶴丸では、学習と部活の両方で目標を達成する方法を自分たちで考え、行動し、工夫する力が身に付きます。多彩で何事にも積極的な人が数多く集まるここ鶴丸で、みなさんも自分を磨く3年間を過ごしてみませんか。

3年
助田 梨里香
ESS部
(谷山中学校出身)



3年
東郷 真由子
テニス部
(桜丘中学校出身)

鶴丸は自分の意欲次第で、様々なことに挑戦できる学校です。私自身、密度の濃い学習をこなしつつ、連日のテニス部の練習に励み、ホームルーム活動に全力を注ぎ、趣味の絵を描いています。先生方のサポートがあり、学習内容をいくらでも掘り下げることができます。失敗を恐れずに思いきってチャレンジすることのできる、成長を感じる充実した毎日です。

鶴丸高校は、高い志を持った仲間と刺激を受けて文武共に高みを目指す学校です。「剣道上位大会に出場する」という目標を持って入学し、限られた時間の中で練習に様々な工夫を重ね、目標を達成することができました。豊かな才能を持った仲間や熱心な先生方に囲まれ、自分の目標を全力で追いかけることで、新たな視野を広げることができる場所です。

3年
前 心晴
剣道部
(伊集院中学校出身)



3年
五反田 亮馬
弓道部
(川辺中学校出身)

ここは知識、個性、情熱が交差する場所。鶴丸高校での生活は驚きと発見に溢れ、冒険のようなワクワクでいっぱいです。また、我々は文武一道の精神をもとに未来を切り拓くための挑戦に身を投じています。私は大好きな弓道を通じて切磋琢磨し、何ものにも変え難い経験が出来ました。共に自らの可能性を広げ、新たな扉を開く旅を始めませんか。

部活動紹介

■文化系部活動

文芸・社会研究・物理・化学・生物・地学・ESS・美術・書道・音楽・吹奏楽・放送・演劇・写真・百人一首・茶道・イラスト・囲碁・将棋

■体育系部活動

陸上・バスケットボール・卓球・水泳・バレーボール・ソフトテニス・テニス・ラグビー・剣道・柔道・空手道・野球・弓道・ダンス・ボート・バドミントン・山岳・ハンドボール・サッカー

■同好会

数学研究

部活動実績

■全国大会出場(令和5年度)

〔文化系〕

化学部

第47回全国高等学校総合文化祭(自然科学部門)

ESS部

第9回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会
第13回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯
(HPDU Competition 2024)

書道部

第28回全日本高校・大学書道展
第47回全国高等学校総合文化祭(書道部門)

百人一首部

第43回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会

第45回全国高等学校総合文化祭
(小倉百人一首かるた部門)

囲碁部

第47回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会全国大会

第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)囲碁部門

〔体育系〕

空手道

全国高等学校空手道競技大会

山岳部

第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会

■九州大会出場(令和5年度)

〔体育系〕

空手部、水泳部、山岳部

〔文化系〕

音楽部、百人一首部、囲碁部、書道部



主な学校行事

4月

- 入学式(写真①)
- 1年生オリエンテーション

学習内容や学校生活についてきめ細かいオリエンテーションを実施しています。国語・数学・英語を中心に、予習・授業・復習のサイクルを中心とした高校での学習への取り組み方を学びます。

- 創立記念式典・記念講演会
- 甲南鶴丸スポーツ交歓会(甲鶴戦)(写真②③④)

甲南高校との交流戦は、17の競技で熱戦が繰り広げられます。競技に引けを取らないほど、応援も盛り上がり、特に全校生徒によるエール交換が圧巻です。

- 一日遠足
- 定期教育相談

5月

- 生徒会長選挙・前期生徒総会
- 交通安全教室
- 集団読書(写真⑤)

課題図書に関連して、各ホームルームで独自に設定したテーマに沿って各クラスで討論します。一冊の本を中心に、人生や社会、自分自身に対する深い洞察力を身につけていきます。

6月

- 2年生修学旅行・GO鶴セミナー

例年2泊3日の行程、関東方面で実施しています。自主研修や学級ごとの探索活動など、生徒の自主性を育む活動の他、本校修学旅行の目玉であるGO鶴セミナーでは、OB・OGの企業・事業所を

訪問し、様々な分野の最前線で活躍する先輩方に直接お話を伺いながら、「世界の最先端」を体感し、働くことの意義を学習します。

7月

- クラスマッチ
- 1年GO鶴セミナー

多くの卒業生のご協力の下、幅広いジャンルの職種のOB・OGに來校いただき、「白熱教室」が展開されます。

- 三者面談

夏季休業中を中心に実施します。生徒自身の自主性を尊重しながら学校と家庭との連絡を密にして、きめ細かい学習指導・生徒指導を行っています。

8月

- 中学生一日体験入学

学校生活に関する説明の他、部活動見学を実施しています。

- 定期演奏会(写真⑥)

吹奏楽部・音楽部の演奏の他、伝統的なプログラムである現役生と卒業生との大合奏・大合唱「ハレルヤ」も見物です。

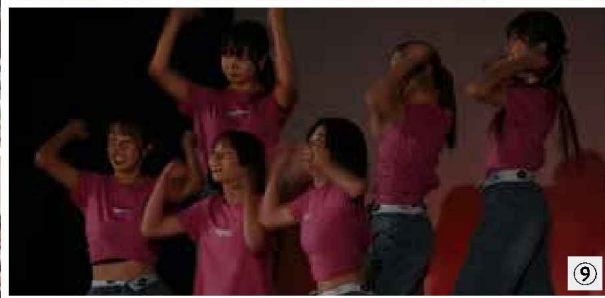
9月

- 体育祭(写真⑦⑧)

1・2年生によるマスゲーム、3年生による仮装&ダンス、受験への決意表明「ドリーム」は伝統種目です。

動の前期

多くの学校行事の中で
学びへの意欲、自分の可能性を模索します。



10月

●文化祭(写真⑨⑩)

学級ごとのユニークな展示・舞台発表はもとより、文化系部活動・同好会の活動の成果が存分に発揮され、参加型実験パフォーマンスや表現系部活動の作品集も好評です。

●三年生を激励する会(三激会)(写真⑪)

受験に日々がんばる先輩を励ます趣旨で、全学年で芸術鑑賞会を実施しています。「鶴丸は勉強するところである」を伝統として受け継ぐ、名物行事でもあります。

●生徒会長選挙・後期生徒総会

11月

●定期教育相談

●校内ロードレース大会(写真⑫)

桜島溶岩グラウンド周辺を、男子は10km、女子は5kmの距離で走ります。口頃鍛えた体と困難に負けない精神力で自分自身と戦います。

●集団読書

12月

●文化講演会

卒業30年を記念した先輩からの贈り物であるこの講演会は、例年、社会の第一線で活躍する方をお招きして実施されます。

●後期クラスマッチ

1月

●初日を拝む会

3年生が元旦に学校に集まり、来る入試へ向けての決意を初日に誓う伝統行事です。例年同窓会からいただく合格饅頭も名物のひとつです。

●定期教育相談

●大学入学共通テスト

2月

●校内弁論大会

各学年審査を勝ち抜いた弁士が自らの主張を訴えます。日常の素朴な疑問から世界情勢まで、すべての弁論が生徒の心を打ち、自分を振り返る良い機会となっています。

ます。

●国公立大学個別入学試験(前期)

3月

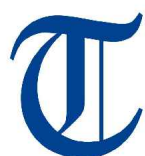
●卒業式

●国公立大学個別入学試験(中・後期)

●合格体験を聞く会(写真⑬)

見事合格を勝ち取った卒業生数名に来てもらい、合格体験を聞く中で受験生としての覚悟を固める良い機会としています。

静の後期
知性と教養豊かな
鶴丸生へと成長します。



TSURUMARU
SENIOR H.S.

鹿児島県立鶴丸高等学校



〒890-8502
鹿児島県鹿児島市薬師2丁目1-1
TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433